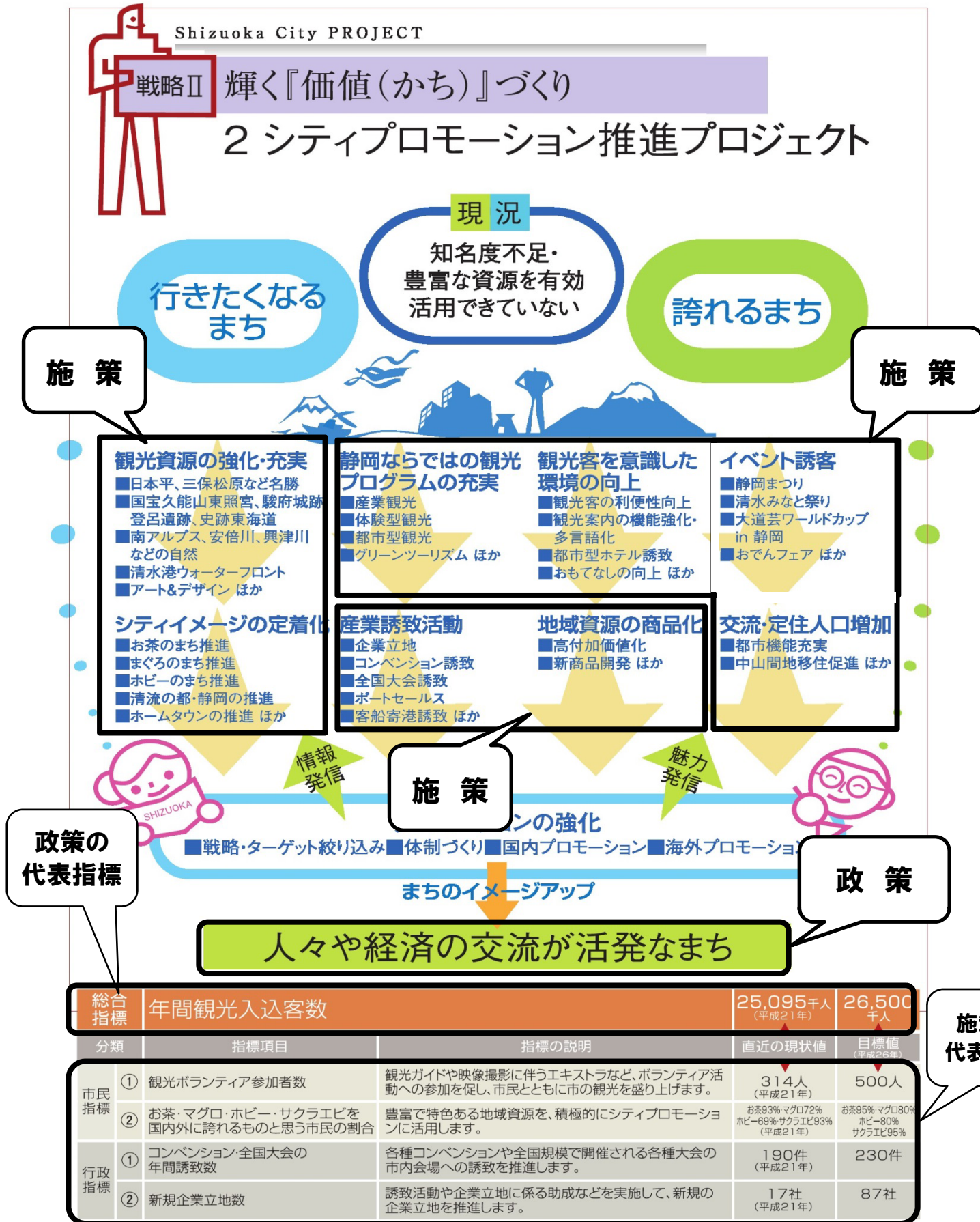


政策・施策

政策・施策・事務事業の体系



政策レベル					施策レベル					主要事業												
政策	代表指標	達成状況	評価		所管	施策	代表指標	達成状況	評価		所管	主要事業コード	事業名	実績の評価				将来の評価		事業費 (百万円)	所管	
			達成度	S					達成度	S				達成度	貢献度	費用対効果	総合評価	必要度	優先順位			
政策⑤ (コード 2-2) 「人々や経済の交流が活発なまちの実現」 大交流時代が到来するなか、本市の優れた自然や、長い歴史や市民に培われてきた文化、観光資源、集積した都市機能、イベント等の価値をみがき、国内外に本市の魅力幅広く情報発信することにより、まちのイメージ向上と人々の交流や経済の交流を促進します。	年間観光入込客数	【25年度】 27,612千人	達成度	S	◎経済局 地域活性化事業本部 総務局 企画局 生活文化局 環境局	施策② (コード 2-2-2) 観光・交流の活性化	代表指標① 観光ボランティア参加者数	【25年度】 1,174人	実績の評価	達成度	S	地域活性化事業本部 総務局 ◎企画局 生活文化局 経済局	2-2-2-1	G20級国際会議の誘致推進	C	B	B	B	A	3	94	観光シティ・プロモーション課
	【21年度】 25,095千人	〔達成率〕 179%					事業費	10,349 百万円		【21年度】 314人	〔達成率〕 462%		貢献度	B	2-2-2-2	シティプロモーションの推進	A	B	C	B	A	10
	↓		【26年度】 500人	費用対効果	B	2-2-2-3				広報お知らせ事業	A		B	B	B	A	8	766	広報課			
	【26年度】 26,500千人	事業費	10,349 百万円	【26年度】 500人	総合評価	A	2-2-2-4	環駿河湾サミットの開催		A	D		C	C	C	24	0	企画課				
							代表指標② コンベンション・全国大会の年間誘致数	【25年度】 163件	将来の必要性の評価	必要度	S	2-2-2-5	南北軸の都市との連携	A	B	B	B	B	20	0	企画課	
							【21年度】 190件	〔達成率〕 0%以下		優先順位	1	2-2-2-6	静岡都市圏の連携	A	C	C	B	C	22	1	企画課	
							【26年度】 230件		事業費	3,178 百万円		2-2-2-7	多彩な交流事業の推進（市民大音楽祭・将棋名人戦）	A	A	A	A	A	6	37	文化振興課	
												2-2-2-7	多彩な交流事業の推進（大道芸ワールドカップin静岡開催補助金）	S	S	S	S	S	1	462	観光シティ・プロモーション課	
												2-2-2-7	多彩な交流事業の推進（静岡まつり開催補助事業）	B	A	A	A	A	5	309	観光シティ・プロモーション課	
												2-2-2-7	多彩な交流事業の推進（清水みなど祭り開催補助金）	A	A	B	A	B	7	272	観光シティ・プロモーション課	
												2-2-2-7	多彩な交流事業の推進（安倍川花火大会開催補助金）	A	A	A	A	A	4	161	地域活性化事業推進本部	
												2-2-2-7	多彩な交流事業の推進（「シズカン」プロジェクトの推進）	C	B	B	B	A	12	27	地域活性化事業推進本部	
												2-2-2-7	多彩な交流事業の推進（徳川家康公顕四百年記念事業の推進）	A	B	B	B	S	2	55	地域活性化事業推進本部	
												2-2-2-7	多彩な交流事業の推進（徳川家康公顕四百年記念事業の推進・静岡マラソンの開催）	B	B	B	B	B	11	80	スポーツ振興課	
												2-2-2-8	駿河湾海上交通の活性化	S	B	B	A	B	18	6	清水港振興課	
												2-2-2-9	中部横断道利活用検討可能性調査	-	-	-	-	-	-	10	10	企画課
												2-2-2-10	（再掲）グラウンドゴルフによるニューツーリズムの創出	C	B	B	B	B	16	92	観光シティ・プロモーション課	
												2-2-2-11	教育旅行の誘致	A	A	B	A	A	13	50	観光シティ・プロモーション課	
												2-2-2-12	観光プロモーションの推進	A	B	B	B	A	15	13	観光シティ・プロモーション課	
												2-2-2-13	（再掲）「東海道歴史街道」をテーマとしたまち歩き観光の推進	C	B	B	B	B	17	70	観光シティ・プロモーション課	
											2-2-2-14	（再掲）地域資源ブランディング事業の推進	B	B	B	B	C	21	15	観光シティ・プロモーション課		
											2-2-2-15	（再掲）体験型観光の振興	A	B	B	B	B	19	50	観光シティ・プロモーション課		
											2-2-2-16	コンベンション誘致（MICE）	B	B	B	B	A	9	143	観光シティ・プロモーション課		
											2-2-2-17	ポートセールスの推進	C	C	C	C	C	23	26	清水港振興課		
											2-2-2-18	（再掲）観光戦略の推進	A	B	B	B	A	14	8	観光シティ・プロモーション課		

政策レベル					施策レベル					主要事業														
政策	代表指標	達成状況	評価		所管	施策	代表指標	達成状況	評価		所管	主要事業コード	事業名	実績の評価				将来の評価		事業費 (百万円)	所管			
			達成度	S					達成度	A				達成度	貢献度	費用対効果	総合評価	必要度	優先順位					
政策⑤ (コード 2-2) 「人々や経済の交流が活発なまちの実現」 大交流時代が到来するなか、本市の優れた自然や、長い歴史や市民に培われてきた文化、観光資源、集積した都市機能、イベント等の価値をみがき、国内外に本市の魅力幅広く情報発信することにより、まちのイメージ向上と人々の交流や経済の交流を促進します。	年間観光入込客数	【25年度】 27,612千人	達成度	S	◎経済局 地域活性化事業本部 総務局 企画局 生活文化局 環境局	施策① (コード 2-2-3) 産業誘致と地域資源の商品化	代表指標① 新規企業立地数	【25年度】 83件	実績の評価	達成度	A	企画局 ◎経済局	2-2-3-1	企業立地の促進	A	B	B	B	S	1	1,270	産業振興課		
	【21年度】 25,095千人 ↓ 【26年度】 26,500千人	[達成率] 179%					事業費	10,349		百万円	【21年度】 17社 ↓ 【26年度】 87社		[達成率] 95.4%	貢献度	B	2-2-3-2	(再掲) 「お茶のまち静岡」の推進	B	B	B	B	B	B	8
	達成度	B	2-2-3-3	(再掲) 「ホビーのまち静岡」の推進							A		B	B	B	B	B	7	351	産業振興課				
	事業費	10,349	百万円	【21年度】 17社 ↓ 【26年度】 87社			[達成率] 95.4%	費用対効果		B	2-2-3-4		(再掲) 中部横断道利活用検討可能性調査	-	-	-	-	-	-	-	10	企画課		
	事業費	10,349	百万円	【21年度】 17社 ↓ 【26年度】 87社			[達成率] 95.4%	総合評価		B	2-2-3-5		(再掲) ポートセールスの推進	C	B	B	B	B	B	9	26	清水港振興課		
	事業費	10,349	百万円	【21年度】 17社 ↓ 【26年度】 87社			[達成率] 95.4%	将来の必要性の評価		必要度	A		2-2-3-6	コンテンツバレー構想の推進	B	B	B	B	B	B	10	33	産業政策課	
	事業費	10,349	百万円	【21年度】 17社 ↓ 【26年度】 87社			[達成率] 95.4%	将来の必要性の評価		優先順位	3		2-2-3-7	中小企業の新規市場開拓・新分野進出への支援	B	B	B	B	A	3	12	産業政策課 産業振興課		
	事業費	10,349	百万円	【21年度】 17社 ↓ 【26年度】 87社			[達成率] 95.4%	事業費		1,945	百万円		2-2-3-8	新商品等開発の支援	B	B	B	B	B	B	5	29	産業振興課	
	事業費	10,349	百万円	【21年度】 17社 ↓ 【26年度】 87社			[達成率] 95.4%	事業費		1,945	百万円		2-2-3-9	見本市・販路開拓推進	B	B	B	B	B	B	4	63	産業振興課	
	事業費	10,349	百万円	【21年度】 17社 ↓ 【26年度】 87社			[達成率] 95.4%						2-2-3-10	新事業創出のための研究開発	A	B	B	B	B	B	11	60	産業政策課	
	事業費	10,349	百万円	【21年度】 17社 ↓ 【26年度】 87社			[達成率] 95.4%						2-2-3-11	伝統工芸技術の保存、伝承	A	B	B	B	B	B	12	9	産業振興課	
	事業費	10,349	百万円	【21年度】 17社 ↓ 【26年度】 87社			[達成率] 95.4%						2-2-3-12	新製品の開発推進（ニューウェーブしずおか創造）	B	B	B	B	B	B	6	33	産業振興課	
	事業費	10,349	百万円	【21年度】 17社 ↓ 【26年度】 87社			[達成率] 95.4%						2-2-3-13	伝統工芸産業技術の後継者育成支援	B	B	B	B	B	B	13	18	産業振興課	

政策・施策評価の方法について

1 施策評価

内部評価の結果（評価結果の一覧及び政策・施策評価シートは別紙2のとおり）について、以下のとおり再評価を行い、その結果を資料2「外部評価シート」に記載してください。

シート2（政策・施策評価シート〔施策〕）

施策コード		局名	
施策名			

1 指標・達成状況

①	代表指標	達成状況	達成度
②	代表指標	達成状況	
③	代表指標	達成状況	

2 投入コスト

コスト	支出区分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度(見込)	合計
		事業費(千円)					
うち市債・一般財源(千円)							
	人工(人)	正規					
		非常勤					
	人件費(千円)※						
	経費合計(千円)						

※人件費は正規職員800万円/年、非常勤職員300万円/年で

3 指標の適確性

指標は施策が実現された状態を表しているか	①
----------------------	---

4 施策の課題と原因

施策の達成にはどのような課題、問題(目的と現状とのギャップ)があるのか、その原因は何か	②
---	---

5 課題解決の方向

課題等を解決するため、今後どのようなことに取り組んでいくのか	③
--------------------------------	---

【内部評価に対する意見】

以下について、内部評価の結果を再評価し、ご意見をお書きください。なお、評価に問題がなく、特に意見のないときは、「妥当」に○を付けるだけでも結構です。

④⑤⑥⑦⑧

主要事業の評価(達成度、貢献度、費用対効果、必要度、優先順位)は、これで良いか。(客観的事実を基に、正しい視点で評価しているか。)

6 構成する主要事業

事業	目標	達成状況	5年間の事業費(千円)	5年間の人件費(千円)	実績に対する評価		将来の必要性に対する評価		外部評価	
					達成度	貢献度	総合評価	必要度	優先順位	確認欄
⑨					④	⑤	⑥	⑦	⑧	

【実績に対する評価基準】

[政策・施策レベル・主要事業]

達成度		評価点
S	期待を上回る(達成率105%以上)	5
A	期待通り(達成率90%以上105%未満)	4
B	期待をやや下回る(達成率70%以上90%未満)	3
C	期待を下回る(達成率70%未満)	2
D	実施していない(達成率0%以下)	0

[施策レベル・主要事業]

貢献度		評価点
S	政策(施策)の実現に極めて大きく貢献している	5
A	政策(施策)の実現に大きく貢献している	4
B	政策(施策)の実現に貢献している	3
C	政策(施策)の実現にあまり貢献していない	2
D	政策(施策)の実現に貢献していない	1

[施策レベル・主要事業]

費用対効果		評価点
S	費用対効果が極めて高い	5
A	費用対効果が高い	4
B	費用と効果が均衡している	3
C	費用対効果が低い	2
D	費用対効果が極めて低い	1

[施策レベル・主要事業]

総合評価		評価点
S	極めて有効(合計評価点 14~15)	
A	相当程度に有効(合計評価点 11~13)	
B	有効(合計評価点 8~10)	
C	あまり有効でない(合計評価点 5~7)	
D	有効でない(合計評価点 2~4)	

※合計評価点は、達成度、貢献度、費用対効果の評価点の合計

【将来に向けた必要性に対する評価（完了した事業を除く。）】

[政策・施策レベル・主要事業]

将来に向けた必要度	
S	必要性が極めて高い
A	必要性が高い
B	必要
C	必要性が低い
D	極めて必要性が低い
-	事業完了などにより判断できない

[施策レベル・主要事業]

将来に向けた優先順位
上記の「ア(4)総合評価」と左記の「イ(1)将来に向けた必要度」を勘案して、優先順位を付ける。

2 政策評価

内部評価の結果（評価結果の一覧及び政策・施策評価シートは別紙2のとおり）について、以下のとおり再評価を行い、その結果を資料2「外部評価シート」に記載してください。

シート3（政策・施策評価シート〔政策〕）								
政策コード							局名	
プロジェクト								
政策名								
政策の方向								
1 指標・達成状況								
代表指標								
達成状況								
達成度								
2 投入コスト								
コスト	支出区分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度 (見込)	合計	
	事業費(千円)							
	うち市債・一般財源 (千円)							
	人工(人)	正規						
		非常勤						
	人件費(千円)※							
経費合計(千円)								
※人件費は正規職員800万円/年、非常勤職員300万円								
3 指標の適確性								
指標は政策が実現された状態を表しているか	①							
4 政策の課題と原因								
政策の達成にはどのような課題、問題(目的と現状とのギャップ)があるのか、その原因は何か	②							
5 課題解決の方向								
課題等を解決するため、今後どのようなことに取り組んでいくのか	③							

【内部評価に対する意見】
以下の視点で内部評価の結果を再評価し、ご意見をお書きください。なお、評価に問題がなく、特に意見のないときは、「妥当」に○を付けるだけでも結構です。

①代表指標の内容、目標値に対する評価は、これで良いか(偏りやもれはないか)
②課題と原因は、これで良いか。(偏りやもれはないか)
③課題解決のための取組は、これで良いか。(課題の解決につながっているか)

6 構成する施策														
施策	代表指標	達成状況	5年間の 事業費 (千円)	5年間の 人件費 (千円)	実績に対する評価		将来の必要性 に対する評価		外部評価					
					達成度	貢献度	費用対効果	総合 評価	必要度	優先 順位	確認欄			
												④	⑤	⑥
												⑦	⑧	
⑨														

【その他】
⑨政策の実現のため、今後取り組むべき施策、3次総に向けた意見・提案があれば、お書きください。

【内部評価に対する意見】
以下について、内部評価の結果を再評価し、ご意見をお書きください。なお、評価に問題がなく、特に意見のないときは、「妥当」に○を付けるだけでも結構です。
④⑤⑥⑦⑧
施策の評価(達成度、貢献度、費用対効果、必要度、優先順位)は、これで良いか。(客観的事実を基に、正しい視点で評価しているか。)

【実績に対する評価基準】

〔政策・施策レベル・主要事業〕

達成度		評価点
S	期待を上回る(達成率105%以上)	5
A	期待通り(達成率90%以上105%未満)	4
B	期待をやや下回る(達成率70%以上90%未満)	3
C	期待を下回る(達成率70%未満)	2
D	実施していない(達成率0%以下)	0

〔施策レベル・主要事業〕

費用対効果		評価点
S	費用対効果が極めて高い	5
A	費用対効果が高い	4
B	費用と効果が均衡している	3
C	費用対効果が低い	2
D	費用対効果が極めて低い	1

〔施策レベル・主要事業〕

貢献度		評価点
S	政策(施策)の実現に極めて大きく貢献している	5
A	政策(施策)の実現に大きく貢献している	4
B	政策(施策)の実現に貢献している	3
C	政策(施策)の実現にあまり貢献していない	2
D	政策(施策)の実現に貢献していない	1

〔施策レベル・主要事業〕

総合評価	
S	極めて有効(合計評価点 14~15)
A	相当程度に有効(合計評価点 11~13)
B	有効(合計評価点 8~10)
C	あまり有効でない(合計評価点 5~7)
D	有効でない(合計評価点 2~4)

※合計評価点は、達成度、貢献度、費用対効果の評価点の合計

【将来に向けた必要性に対する評価（完了した事業を除く。）】

〔政策レベル・主要事業〕

将来に向けた必要度	
S	必要性が極めて高い
A	必要性が高い
B	必要
C	必要性が低い
D	極めて必要性が低い
—	事業完了などにより判断できない

〔施策レベル・主要事業〕

将来に向けた優先順位

上記の「ア(4)総合評価」と左記の「イ(1)将来に向けた必要度」を勘案して、優先順位を付ける。